福島小学校



校長室だより

No. 9 平成29年2月10日

ホームページ http://www9.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/

児童会役員選挙がありました



1月30日(月)に、児童会役員改選に伴う立会演説会・投票がありました。児童会選挙には、5年生・4年生ともに3名ずつが立候補してくれ、立候補者の演説と応援演説等が行われました。事前に貼られていた立候補者のポスターには、立候補の抱負が書かれていたため、

それに沿った演説となりました。立候補した6名の子たちは、自分の考えをはっきり伝えることができていました。

何事もやってみることが大切です。3年から6年の100名近い人の前で話す経験は、何事にも変え難い良い経験になったことだと思います。立候補者と応援演説者の12名の皆さん、ご苦労様でした。

新児童会役員は、 会 長 5年 大門佳音さん

副会長 5年 久世 慧さん 4年 小畑桃亜さん

書 記 5年 上原音々さん 4年 堀川巳路さん です。

ちなみに、応援も含めた12名の子たちの経験とよく似たことわざに、「百聞は一見にしかず」があります。その言葉には、後に続く言葉があるのを知っていますか。

「百聞は一見にしかず」(人から百回聞くよりも自分で一回見た方が理解が速く正確だ)

「百見は一考にしかず」 (いくら自分でたくさん見ても考えなければ意味が無い)

「百考は一行にしかず」(いくらたくさん考えてもそれを実行に移さなくては意味が無い)

「百行は一果にしかず」 (いくら実行に移しても成果をあげなくては意味が無い) これらをまとめると、「自分の目で見て考え、それらを実行に移して成果に結びつけることが 重要である」という意味のことわざとなります。

5名の新役員さんが、立会演説会で言ったことを実行に移して、よい成果が出るように力を合わせてがんばってください。1年間、よろしくお願いします。



子どもセンター行事

1月21日(土)に、子どもセンター行事「スイーツデコワークショップ」が行われました。予算が少なくなっていたため、25名の子しか参加してもらえませんでしたが、一人一

人ががんばって良い作品を作り上げていました。

後は、2月18日に「福島ミニオリンピック(申込終了)と25日に「ドッチボールを楽しもう」を残すだけとなりました。

1年生の発表集会

1月26日(木)に、今年度最後の発表集会を行いました。1年生は、国語で学習してきた「たぬきの糸車」の劇を発表してくれました。体育館に行ってみると、衣装などを身につけて舞台の上でスタンバイができていま



した。当日は、数名の子が休んでしまいまいたが、練習してきた通りにいっしょうけんめい発表することができていました。舞台の上から下へ、下から上へと移動が多かったですが、自分の発表する場所や言葉を間違えることなく上手にできていました。とてもすばらしかったです。6年生を送る会でも、がんばって発表してください。

花王和歌山工場の見学

花王では、「和歌山工場+花王エコラボミュージアム見学プログラム」が行われています。 小学校3年生と5年生の社会科単元に連動した工場見学と、環境に配慮した物づくりの工夫 と技術を展示したミュージアムを同時に体験できるプログラムです。

【 3年生 】



3年生は12月6日(火)に、5年生は1月20日(金)に行ってきました。和歌山工場の製品製作の様子を見学し、良い製品を作るための工夫や努力について学習しました。その後は、ミュージアムの方から自分でできるエコについて教わりました。見学を通して、企業で働く人たちの様々な工夫や

【 5年生 】



努力、自分たちの毎日の生活が環境問題に結びついていることを学んで帰ってきました。

市立博物館の見学



1月27日(金)に、3年生が和歌山市立博物館で行われている「昔の道具展」に見学しに行ってきました。博物館では、昔の農業の様子を映像でみたり、実際に行燈の明るさを体験したりした後、館内を回って農家の中の様子や生活・農業で使われていた道具などを見学して回りました。こちらも「百聞は一見にしか

ず」、本の写真を見たり話を聞くだけでなく、実際に昔使われていた道具を見たりさわったりできて、とても良い勉強になりました。

JA収穫野菜の調理体験

1月27日(金)に、5年生がずっと中庭で大切に育ててきて収穫したブロッコリーと大根を使った調理体験を行いました。当日は、JAから五名の方が指導に来てくれ、ブロッコリーはゆでブロッコリーに、大根はJA特製の味噌を使って味噌汁にしておいしくいただきました。思っていた以上に、おいしくいただくこ

とができました。やはり、自分たちで育てた野菜は、格別においしかったです。